

山至
出久
壽不
不鷹
京崩
如出
如恒
柏如

新収蔵作品

お
ひ
ろ
め
展

Unveiling our New Collection

2018

10/3

水

12/24

祝月

松本市美術館では平成29年度、書作品を中心に86点を新しくコレクションに迎え入れました。その一部を皆さまにご披露いたします。人から人へ大切に受け継がれ、美術館に収蔵された作品たちの最初の晴れ舞台をご覧ください。

会場 常設展示室B・C

開館時間 午前9時～午後5時

(入場は午後4時30分まで)

休館日 月曜日

(祝日の場合は次の平日)

観覧料 大人410円

大学高校生200円

※20名以上の団体は1000円引き
※中学生以下・70歳以上の松本市民無料
※障害者手帳携帯者とその介助者1名無料

松本市美術館



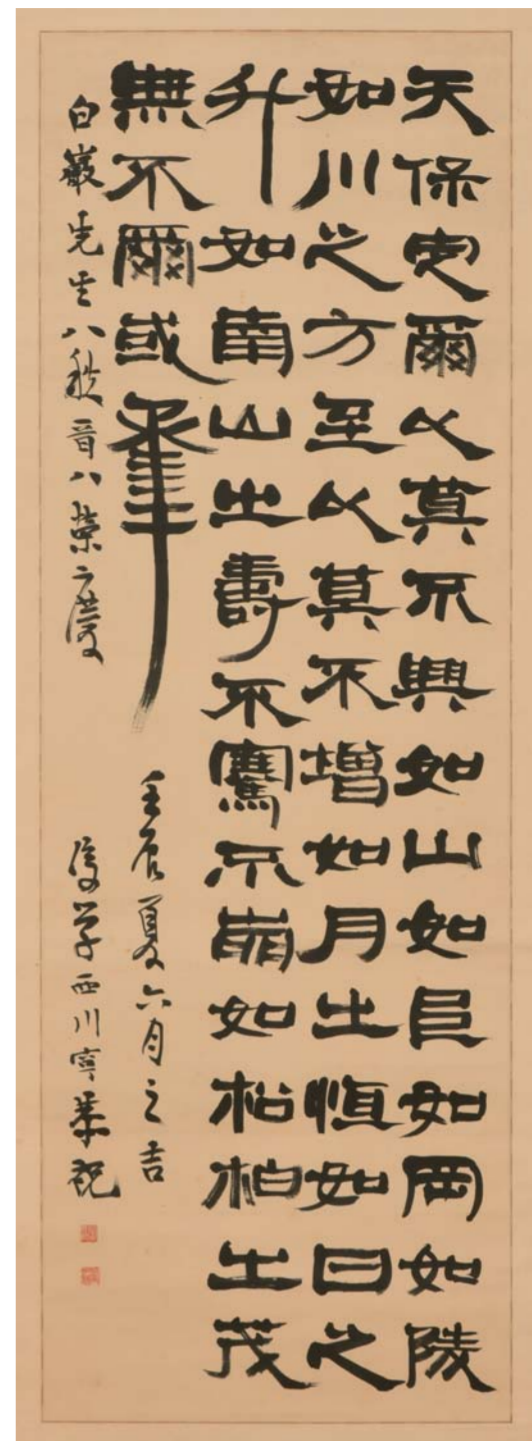
〒390-0811 松本市中央4-2-22
電話 0263-3917400

<http://matsumoto-artmuse.jp>

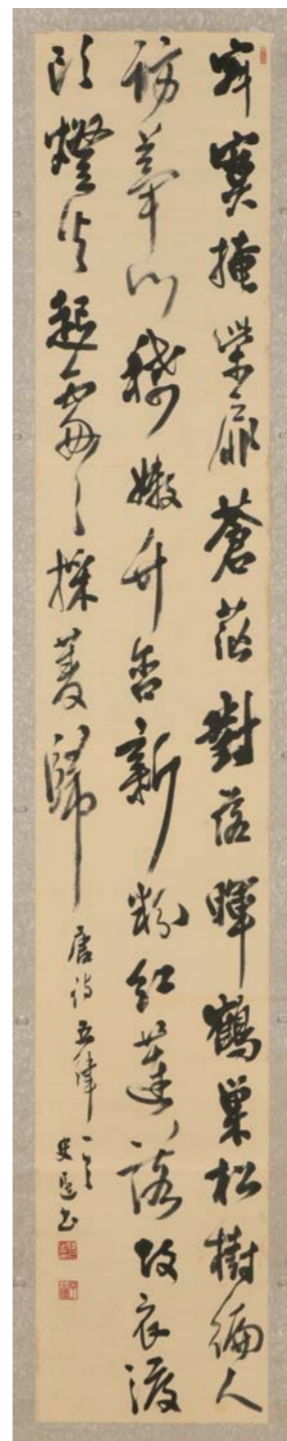


人から人へ大切に受け継がれ、美術館に収蔵された作品たちの最初の晴れ舞台

西川寧 《『詩経』小雅「天保」一節》 1952年



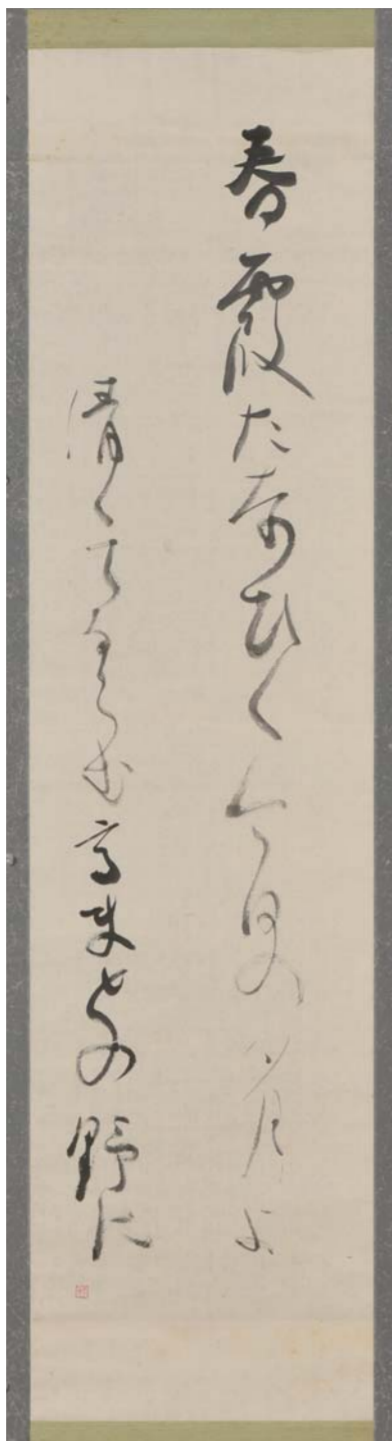
辻本史邑 《王維詩「山居即事」》 1952年



川村驥山 《仙雲擁寿山》 1952年



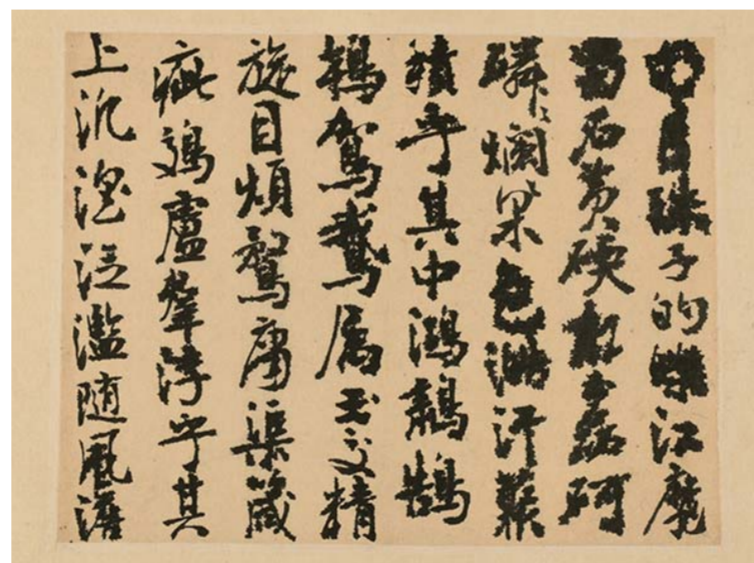
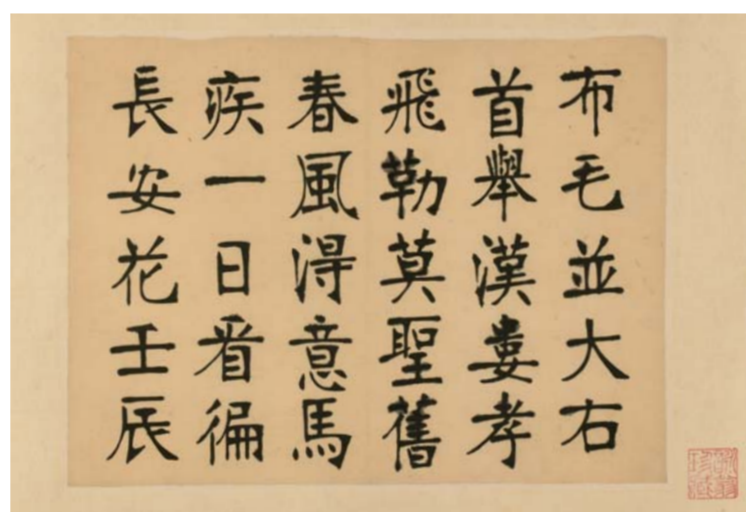
大澤竹胎 《万葉集のうた》 1952年



下保昭 《寒霞深溪》 2004年



張廉卿 《真蹟帖冊》(部分) 制作年不詳



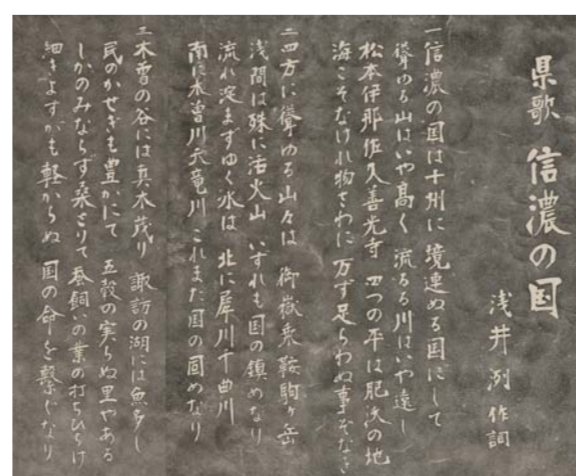
宮島詠士 《百万雲煙眼底収》制作年不詳



常設コレクションのご案内

- 草間彌生 魂のおきどころ
 - 上條信山記念展示室
 - 田村一男記念展示室
 - 池上百竹亭コレクション展示室
- {常設展示室A}

松本市出身の前衛芸術家・草間彌生をはじめ、松本ゆかりの上條信山(書)と田村一男(洋画)の作品、池上百竹亭コレクションの文人資料を順次新たな視点で公開しています。



上條信山 県歌「信濃の国」歌碑(部分) 1976年



田村一男《陽月》1971年



香取秀真《松茸の画並びに歌》制作年不詳